

価値創造の取り組み



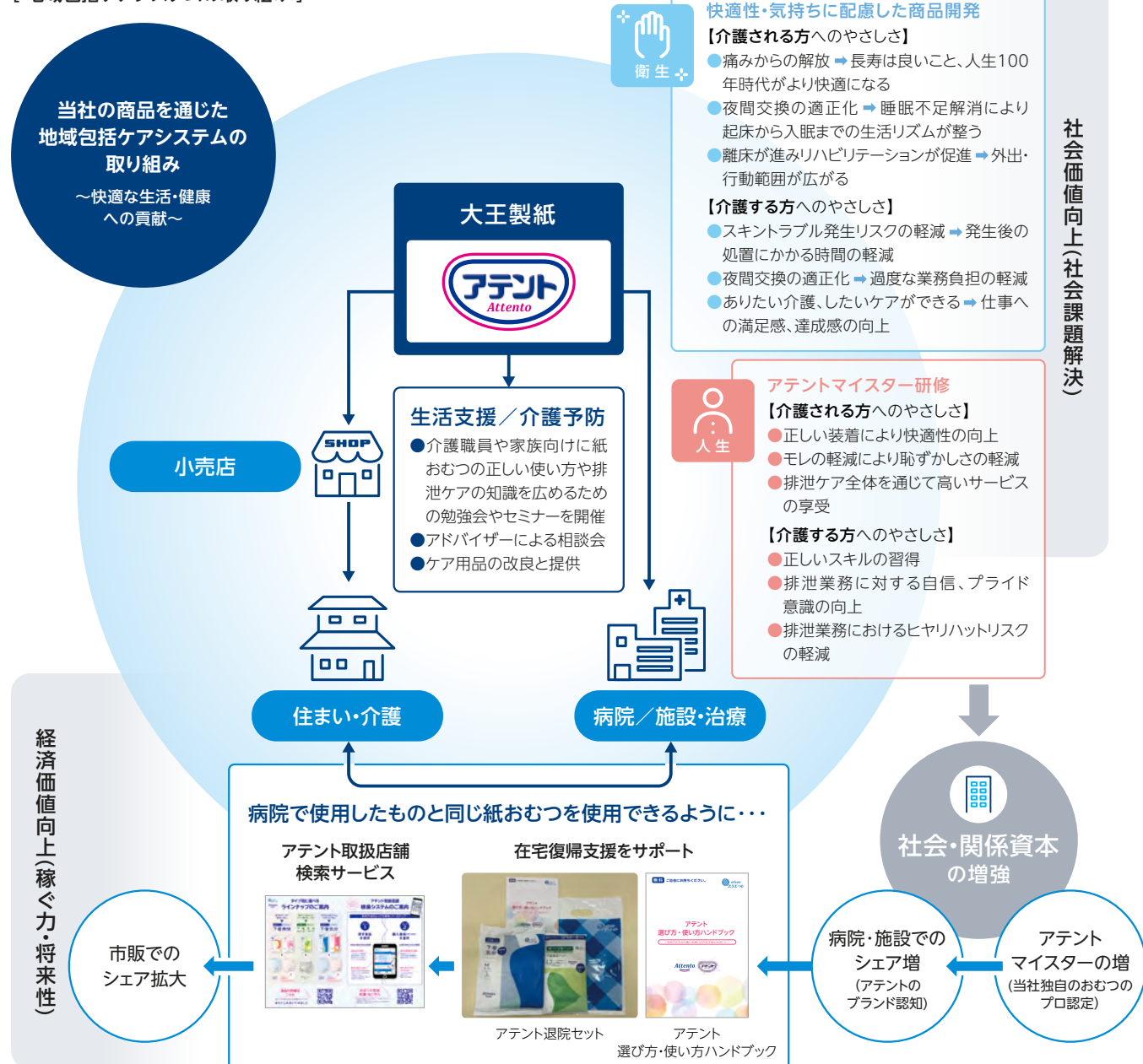
地域社会との調和

マテリアリティ： 地域社会との共生

世界中で65歳以上の人口の割合が年々増加し、日本はそのなかでも特に高齢化が進んでいます。医療の発展により平均寿命が延びるなかで、健康上の問題なく自立した生活を送る「健康寿命」への関心が高まっています。その健康寿命を支えていく使命が当社のブランド「アtent」にはあると考えており、

「ひとりひとりを、ひとりにしない」というスローガンとともに、加齢に伴うさまざまな不安に対応したケア用品やサービスを提供し、誰もが孤立せず、頼れる場所があり、助け合える、地域共生社会の実現に向け取り組んでいます。

〔地域包括ケアシステムの取り組み〕



※目標3のターゲット4、目標8のターゲット5、目標11のターゲット3、目標17のターゲット16を取り組みの対象にしています。

01

02

03

SECTION 04

05

06

自己実現できる排泄ケア「介護の快護化」®の実現 介護する方・受ける方にとって安心・快適

少子高齢化が進むなか、介護職員の不足により介護現場でのケアの質が低下するリスクがあります。特に排泄トラブルは健康寿命に影響を及ぼすため、排泄ケアの知識を持つ介護職員を増やすことが重要です。この課題を解決するため、当社は2017年から「アtentマイスター・プロ」という資格を認定し、紙おむつの正しい使い方・排泄に関する知識を介護職員向けに広めています。2025年3月末時点で10,959人を認定し、2030年度までに22,000人の資格取得を目標としています。また、全国に配置した排泄ケアアドバイザーが、業務の効率化やケア改善を支援します。失禁関連皮膚炎対策や介護保険の排せつ支援加算への対応、排泄ケアレポートや業界の最新情報を提供し、勉強会やおむつ交換の立ち合いを通じて介護職員の知識や技術向上を図ります。これにより、利用者の生活の質の向上と、介護職員の成長やモチベーションアップを実現し、介護する方も受ける方も「安心」で「快適」に「自己実現」できる排泄ケアを目指しています。



<https://www.daio-paper.co.jp/csr/attentive/aging-society/>



	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2026年度目標	2030年度目標
アtentマイスター・プロ資格認定者数	1,805人	2,778人	4,787人	7,294人	10,959人	12,700人	22,000人

「介護の快護化」に共感いただいている施設の声！

愛媛県新居浜市にある社会福祉法人はびねす福祉会様は介護の「すべての基本は接遇」で排泄介助もその一つと考えています。ご利用者様が心地良く過ごせるようにおむつの当て方や選び方に心を配ることも、言葉のない接遇だと考えられており当社の「介護の快護化」にも共感いただき以前からアtentマイスター・プロ研修に取り組み排泄ケアの質向上を進められています。研修を受講いただいているはびねす福祉会様からは右記のようなお声をいただいております。

はびねす福祉会 コメント

大王製紙様のサポートの下、職員の指導力や現場の改善力が少しずつ育まれ、日々の実践に良い変化が生まれています。多国籍の職員も多く在籍するなか、研修を修了した職員が現場のリーダーとなって学びを伝えることで、その学びが個人の中にとどまらず、自施設、そして法人全体へと広がっています。現在は排泄ケアの状況を数値で可視化しつつ、より良い方法を模索中です。「介護の快護化」を現場で一歩ずつ形にすべく、挑戦を重ねています。



マテリアリティ： 持続可能なサプライチェーンの確立

大王グループの調達活動への取り組み姿勢

大王グループは、国際社会で求められている企業の社会的責任（CSR）を果たし、SDGsへの積極的関与を通じて、企業価値の向上と国際社会への貢献を目指しています。また法令および社会規範・社内規則に従いながら、取引先の文化や習慣を尊重し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進するため、「大王グループSDGs調達ガイドライン」を策定し、人権尊重・環境保全・安全衛生・BCP・地域社会への貢献を果たすよう努めています。

SDGs調達ガイドラインアンケートの結果とフォローアップの取り組み

2024年度の「SDGs調達ガイドラインアンケート」の結果は、535社へのアンケートを行い、①回収率は100%、②5段階評価で3.5以上を得た取引先が全体の61%を占め、平均評価点は3.7でした。当社が必ず遵守してもらいたい15項目（法令、人権、環境、安全衛生、品質）について取り組みが進んでいない取引先に対しては評価理由のヒアリングおよび改善支援を継続し、サプライチェーン全体での持続可能な調達活動を推進しています。

「大王グループSDGs調達ガイドライン」

<https://www.daio-paper.co.jp/wp-content/uploads/2023.10.pdf>

	2020年実績	2021年実績	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2025年目標	2026年目標	2030年目標
サプライヤーへのアンケート回収率(%)	87	95	96	100	100	100	100	100
5段階評価で3.5以上の取引先数(率)	56	62	61	61	61	75	85	90
国内外での森林認証の維持継続率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100

※目標8のターゲット7、目標10のターゲット3、目標12のターゲット4、ターゲット6、目標15のターゲット1、ターゲット2、目標17のターゲット16を取り組みの対象にしています。